

のどかな田園風景のなかで皆楽公園の散策や月形温泉でゆっくり一息、月形産のお米を使用したおいしいご飯を食べて、月形樺戸博物館で北海道開拓の歴史にふれることができます！

有限会社アオヤナギ観光バス
0126-53-2088

道の駅「275つきがた」



令和6年に道内128番目の道の駅として誕生した道の駅「275つきがた」は、ホテル、温泉を併設した複合施設と、野菜直売所、皆楽公園がある観光エリアになっています。

温泉には、オートロウリュを備えたサウナのほか、バイブバスや露天風呂があり、休憩スペースには、ハンモックやビーズクッション、多数のコミックを揃えた、くつろぎ空間となっています。

レストランは、月形町のルーツである樺戸集治監の囚人の足枷をイメージした「鐵丸カレー」や、月形高校生が考案した冷製パスタ「高校生パスタ」が、人気の商品となっています。

売店には、月形町の特産品が多種揃えられており、中でも月形町の農産物を使用した、「月形アイス」は、3種の味があり、さわやかな味わいが夏を彩ります。また、あの太谷翔平選手も飲んだ、月形町産100%トマトジュース「まんまるトマト」も売店のほか、自動販売機でも購入可能です。

そのほか、エリア内には、花の町月形を代表する花卉や、とれたて新鮮野菜を販売しているほか、日差しが強い夏や寒い冬でも安心して遊べる入場無料のキッズコーナーを併設した、「食・買・遊」を体験できる道の駅となっています。

皆 楽 公 園



道の駅「275つきがた」に併設し、約30haの広大な水辺空間をもつ皆楽公園は、キャンプ場やバーベキューコーナーがありアウトドア体験ができます。

公園内の水辺空間にはスワンボートなどがあり、ボートに乗られる方や、釣りを楽しまれる方が数多くいます。

芝生エリアには、全18ホールのパークゴルフ場があり、クラブやボールのレンタルも行っているため、ご年配の方からお子さんまで、手ぶらでも安心してプレーが楽しめる環境です。また貸自転車でのサイクリングや散策もでき、水辺と木々で森林浴をしながら多様なアクティビティを楽しむことができます。

また、毎年7月の最終土曜日には花火大会が皆楽公園内であり、約3,000発の花火が夜空に打ち上げられ、花火が水辺に反射し、空も公園も大輪の花火で彩られる、とても幻想的な空間となります。

月形樺戸博物館



明治14年に東京、宮城に次ぐ全国3番目、北海道で最初に設置された刑務所である「樺戸集治監」の本庁舎が、現在の月形樺戸博物館であり、日本遺産、北海道遺産に認定されている建物となっています。この建物は、アニメや映画、ドラマにもなった人気漫画「ゴールデンカムイ」にも登場している、歴史的な建造物として知られています。

樺戸博物館には、当時を復元した典獄室や、当時の町の状況などを知ることができ、また、月形居住していた新選組の永倉新八などの歴史の偉人たちや歴代の典獄、樺戸集治監の開監から廃監までの歩みなどが紹介されています。

展示品には、サーベルや村田銃、懐中時計など看守が使用していたものや、囚衣や食器、手錠や鎖、鐵丸などが展示され、監獄で働く人々や囚人がどのように生活していたのかを知ることができます。

また、旭川市のスタルヒン球場にあるスタルヒン像を彫刻した本田明二氏（月形町出身）のギャラリーが、令和5年に新設され、歴史と芸術を肌で感じるができる博物館となっています。

お食事のお店 ポポット



地元食材をたっぷり使ったカレーライスやスープカレー、オムライスがイチオシです。また、カレーは、ポポットの店主が監修をして、「月形極カレー」という名のレトルトカレーを開発し、店頭のほか、道の駅や地元スーパーでも販売している人気のおみやげ商品にもなっています。

18時から、メニューもランチタイムと変わるので、お昼も夜も2度おいしい飲食店となっています。

GOHANYA いぶくろ



令和6年にオープンした、明るく家庭的な雰囲気のレストランで、自家製有機栽培の野菜と自家製発酵調味料を使った、体に優しいヘルシーメニューを提供しているのが特徴です。

日替わりの「いぶくろランチ」は、メインのほかに小鉢が2品、サラダ、漬物、みそ汁、デザートがつき、ご飯とみそ汁は、お代わり自由の充実のランチです。

ランチの後は、カフェとしても利用でき、ゆっくりとした時間をすごせます。